# 水路占用等許可申請書・自費工事承認申請書等 記載方法

## １．占用（自費工事）の内容

許可（承認）を取得する目的の内容が明白になるように「〇〇で水路敷地を使用するため」、「△△のために水路を改築する」等、具体的な事柄を明記する。

## ２．占用（自費工事）の面積・長さ等

### ① 現状のまま使用する場合や工作物を設置する場合

面積　→　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記載する。

**記載例**

面積が「１.２３５$m^2$」の場合

↓

「**１.２３$m^2$**」と記載。　（小数点以下第３位切り捨て）

### ② 管類の場合

管の長さ　→　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記載する。

管の外径　→　小数点以下第４位を切り捨て、小数点以下第３位まで記載する。

**記載例**

長さ「０.５５５m」、管の外径「０.５５５５m」の場合

↓

「 **０.５５m　×　０.５５５m** 」と記載。

（それぞれ、小数点以下第３位及び第４位切り捨て）

### ③ 特殊な形状の場合

②に記載の管について、管を覆う工作物がある等で、管としてよりも工作物としての許可が相応しいと判断した場合は、①の方法で面積を記載する。

## ３．占用（自費工事）の場所

地番のある水路敷地の場合　→　その地番を記載する。
地番の無い水路敷地の場合　→　対象地に隣接する地番を使用し、「～地先」と記載する。

| |
|---|
| **記載例**<br>有地番の場合：**「厚木市　〇〇〇　字〇〇　〇〇〇番地」**<br>地番の場合：**「厚木市　〇〇〇　字〇〇　〇〇〇番地先」** |

なお、占用（自費工事）する有地番の水路敷地が複数あるときや、無地番の水路敷地に隣接する土地が複数あるときは、そのうちの一箇所について記載し、その他については「他」と略記する。また、対象範囲が広範囲の場合は、起点と終点の地番を「〇〇番地から〇〇番地まで」と記載する。

| |
|---|
| **記載例**<br>有地番の場合：**「厚木市　〇〇〇　字〇〇　〇〇〇番地　他」**<br>無地番の場合：**「厚木市　〇〇〇　字〇〇　〇〇〇番地先　他」**<br>広範囲の場合：**「厚木市　〇〇〇　字〇〇　〇〇〇番地（先）　から**<br>**〇〇〇　字〇〇　〇〇〇番地（先）　まで」** |

## ４．占用（自費工事）の期間

**① 開始日**

許可（承認）日と異なる日付からの開始を希望する場合
→　希望する開始日を記載する。

許可（承認）された時点からの開始を希望する場合
→　開始日を空欄とし、「許可（承認）の日」に〇をする。
又は、開始日を二重線で消す。

**② 終了日**

開発行為等による期間の限られたものの場合
→　希望する終了日を記載する。

特段の事情のない限り永続的な占用を希望する場合
→　市長の指定する終了日を記載する。

## ５．代理人

**代理人を定める場合**　→　代理人の住所、氏名、担当者、連絡先を記載する。

**代理人を定めない場合**　→　文言を二重線で消す。
代理人記載欄を斜線で消す。

**記載例**

~~また、次の者を代理人と定め、本申請に係る一切の権限を委任します~~。

**記載例**

| | |
|---|---|
| 代理人 | 住所<br>氏名　　㊞<br>担当者　　連絡先 |